

II. それぞれの地域で安全・安心な生活ができる島根の国造り

- ・安全な生活の確保
- ・食の安全・安心の確保
- ・安心して暮らせる社会の実現
- ・いつでもどこでも安心して受けられる医療の確保
- ・子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり

新規 継続	事業名	各 部 局 の 要 求		査 定 後		査 定 の 考 え 方	部 局 名
		事業費	概 要	事業費	概 要		
継続	県有施設アスベスト対策事業	23,606	○吹き付けアスベスト等の含有が判明した県有施設について、利用者の安全・安心を確保するため、計画的に処理工事を実施 【事業内容】 松江高等技術校ほか5施設のアスベスト等除去工事	23,606	○要求概要のとおり	○要求どおり	総務部 〔富補課〕
継続	防災システム整備事業	343,334	○電波法関係審査基準の改正に伴う公共業務用無線局（県防災無線、市町村防災無線、消防救急無線局等）の260MHz帯デジタル方式に移行 また、各種防災情報を関係機関と共有する総合防災システムを、より柔軟性・拡張性のあるシステムに再構築 【事業内容】 ①防災行政無線局の周波数の変更、地域衛星通信ネットワークの映像のデジタル化 ②総合防災情報システム機能改善のためのシステム調達	300,180	○要求概要のとおり	○事業費精査	総務部 〔消防防災課〕
継続	犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業	4,250	○身近で発生する犯罪の増加を踏まえ、県民等の自主的な防犯活動を促進するとともに、県民と行政が一体となったネットワークづくり等を推進 【事業内容】 ・フォーラムの開催、優良防犯活動表彰 ・ボランティア団体地域交流会の開催	4,250	○要求概要のとおり	○要求どおり	環境生活部 〔環境生活総務課〕
継続	アスベスト対策事業	2,011	○アスベスト対策のための広報啓発活動を実施	600	○要求概要のとおり	○事業費精査	環境生活部 〔環境政策課〕
継続	しまねがん対策推進事業（関係事業一括掲載）	86,420	○質の高いがん医療の実現、がんの予防及び早期発見の推進を図るため、総合的ながん対策を実施 【事業内容】 ①がん医療水準の向上及び情報提供の充実を図るための施策 ・地域がん診療連携拠点病院による院内がん登録の推進 ・島根大学へのがん診療情報収集・分析・活用委託 ・がん医療従事者研修派遣に対する補助 ・がん診療連携拠点病院機能強化に対する補助 ②緩和ケア推進のための施策 ・各圏域の緩和ケアネットワークの構築及び看護協会等を通じた緩和ケア研修 ③患者団体等支援のための施策 ・療養体験事例集の作成及び講習会の実施 ④がん予防対策推進のための施策 ・喫煙対策、乳がん・子宮がん対策など ⑤その他 ・島根県がん対策推進計画の策定 ・がん対策推進のための情報収集・分析	86,420	○要求概要のとおり	○要求どおり	健康福祉部 〔医療対策課〕 〔健康推進課〕
継続	医師確保緊急対策事業	81,241	○離島・中山間地域及び産科、小児科等の特定診療科における深刻な医師不足に対応するため、医師確保緊急対策を実施 【事業内容】 ①島根大学と連携・協力した医師確保策 ・島根大学地域枠推薦入学者奨学金 〔対 象〕 地域枠推薦入学者10名 〔賞与額〕 ・入学金 282千円 ・月 額 100千円 〔返還免除〕 卒業18年以内に6年間県内指定医療機関で勤務（うち、3年間へき地等勤務） ・しまね医学生特別奨学金 〔対 象〕 初期臨床研修終了後県内で勤務する意志のある島根大学医学部生（1～5年生 5名） 〔賞与額〕 1,500千円/年×2回限度 〔返還免除〕 初期臨床研修終了後6年間県内指定医療機関で勤務 ②後期臨床研修医に対する支援策 ・後期臨床研修医国内外研修補助 〔交付先〕 後期臨床研修医受入病院 〔交付額〕 国内外研修に要する経費（2,000千円/人を限度） 〔要 件〕 後期臨床研修終了後2年間へき地等勤務 ・後期臨床研修病院助成費 後期臨床研修プログラムの充実に要する経費を助成 〔交付額〕 定額（700～2,000千円） +100千円×へき地等勤務月数	81,241	○要求概要のとおり	○要求どおり	健康福祉部 〔医療対策課〕
新規	小児救急電話相談事業	11,065	○県内どこからでも短縮電話番号（#8000）をダイヤルすると、保護者等が小児の急病時等の対応について、小児科医師等に気軽に相談可能な体制を整備	11,065	○要求概要のとおり	○要求どおり	健康福祉部 〔医療対策課〕

II. それぞれの地域で安全・安心な生活ができる島根の国造り

- ・安全な生活の確保
- ・食の安全・安心の確保
- ・安心して暮らせる社会の実現
- ・いつでもどこでも安心して受けられる医療の確保
- ・子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり

新規 継続	事業名	各 部 局 の 要 求		査 定 後		査 定 の 考 え 方	部 局 名
		事業費	概 要	事業費	概 要		
継続	お産あんしんネット ワーク事業	30,053	○どこに住んでいても安心してお産ができ、すこやかに子どもを産み育てることができるよう周産期医療体制を整備 【事業内容】 ①周産期医療緊急搬送体制整備事業 ・西部地域の地域周産期母子医療センターへの緊急時搬送体制を整備するため、ドクターカーの整備を支援 【交付先】 益田赤十字病院 【交付額】 12,180千円 ②周産期医療情報ネットワークシステム構築事業 ・県内周産期医療機関の相互連携の促進や、円滑な救急医療活動への支援の充実を図るため、インターネットを利用し、救急応需情報等の周産期医療情報を迅速に提供する情報ネットワークを構築	30,053	○要求概要のとおり	○要求どおり	健康福祉部 〔健康推進課〕
継続	親と子の医療費助成 事業（特定不妊治療 費助成事業）	33,148	○不妊治療のうち体外受精及び顕微授精の治療費の一部助成において、助成内容を充実し経済的負担を軽減 【助成額】 1年度当たり10万円×2回 【助成期間】 5年間	33,148	○要求概要のとおり	○要求どおり	健康福祉部 〔健康推進課〕
継続	少子高齢社会を支える 新たなシステムづく り事業	2,778	○かつてない少子高齢社会を全国に先駆けて迎える中で、地域を支えるための新たなシステムを構築 【事業内容】 ・市町村、関係団体等とのシステム検討会の実施 ・報告書の作成	2,778	○要求概要のとおり	○要求どおり	健康福祉部 〔高齢者福祉課〕
継続	みんなで子育て応援 事業（こっころ事業）	13,084	○島根県の次代を担う子ども達の健やかな成長を、行政、企業、団体等が一体となって応援していく気運を醸成 【事業内容】 ①しまね子育て応援パスポート事業 ・子育て家庭が協賛企業から各種子育て応援サービスが受けられる仕組み作りを継続し、社会全体での子育て支援の気運を醸成 ・こっころ会議 こっころのネットワークを活用し、子育て家庭と企業や地域との相互理解を深め、地域の取り組みを検討する会議を開催 ・こっころフェスタ【新規】 協賛店と子育て家庭の交流や親子のふれ合いの時間を創出するため、協賛店の出店による体験型イベントを開催 ②子育て・育ちこころのはぐさの募集・表彰 ③軒下シンポジウム ・各種団体・企業等が実施する会合の時間を借りて、出前方式のシンポジウムを実施	13,084	○要求概要のとおり	○要求どおり	健康福祉部 〔青少年家庭課〕
継続	少子化対策民間活動 支援事業	9,200	○社会全体で子育てを支援する気運醸成や、民間団体の活動を支援するなどして、子育てしやすい地域社会を形成 【事業内容】 ①少子化対策民間活動助成事業 民間団体等が自ら企画して実施する事業を助成し県民が主体的に行う取り組みを促進 ②しまね子育て支援ネットワーク事業 研修会・交流会を実施し、人材や民間団体の育成と連携等を促進 ③子育て情報提供事業 こっころ事業が拡充するよう、民間団体との協働による情報提供システムを構築するため、人材育成やシステム等を検討	9,200	○要求概要のとおり	○要求どおり	健康福祉部 〔青少年家庭課〕
継続	ライフプラン応援事 業	5,000	○少子化の大きな要因である未婚化・晩婚化対策を実施 【事業内容】 ・独身男女の出会いの場を、民間団体と行政が協働して創出 ・独身男女のマッチングをするボランティアを登録し、その育成や情報交換を支援	5,000	○要求概要のとおり	○要求どおり	健康福祉部 〔青少年家庭課〕
継続	仕事と家庭の両立支 援事業	4,039	○労働者が働きながら安心して子育てできるよう、仕事と家庭の両立についての気運醸成と子育て支援企業の育成 【事業内容】 ①仕事と家庭の両立支援企業認定事業 子育て支援に積極的に取り組む企業を「こっころカンパニー」に認定してPRすると共に、制度融資・入札等で優遇 ②子育て支援企業育成事業 子育て支援について企業の実態や支援事例を調査し、それを紹介・普及することにより、中小企業の取り組みを促進	4,039	○要求概要のとおり	○要求どおり	健康福祉部 〔青少年家庭課〕
継続	乳幼児等の育児支 援事業	495,115	○市町村が実施する、育児と就労の両立支援及び子育て家庭に対する育児支援のための多様な保育サービスを提供 【事業内容】 ①特別保育推進事業 ・保育所や市町村が実施する各種保育サービスに対する助成 補助率：2/3 ②しまね子育て総合支援推進事業交付金 ・保育所や市町村が実施する特別保育推進事業などの交付要件に満たない小規模な保育サービスや、先駆的な子育て支援事業などに対する助成 交付限度：事業費の1/2以内 ③地域子育て支援拠点事業 ・地域における子育て支援拠点の拡充を支援 補助率：2/3	495,115	○要求概要のとおり	○要求どおり	健康福祉部 〔青少年家庭課〕

II. それぞれの地域で安全・安心な生活ができる島根の国造り

- ・安全な生活の確保
- ・食の安全・安心の確保
- ・安心して暮らせる社会の実現
- ・いつでもどこでも安心して受けられる医療の確保
- ・子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり

新規 継続	事業名	各 部 局 の 要 求		査 定 後		査 定 の 考 え 方	部 局 名
		事業費	概 要	事業費	概 要		
継続	地域児童育成事業	167,250	<p>○市町村が設置する、おおむね10歳未満の児童を対象とした「放課後児童クラブ」を支援【事業内容】</p> <p>①放課後児童クラブ設置、運営支援 設置箇所：新規8、継続102 補助率：2/3</p> <p>②放課後子どもプラン指導員・ボランティア研修、放課後児童クラブ指導員等研修</p> <p>※H19策定予定の「放課後子どもプラン」により、「放課後子ども教室」（文部科学省所管）と「放課後児童クラブ」（厚生労働省所管）を一体的あるいは連携して実施</p>	167,250	○要求概要のとおり	○要求どおり	健康福祉部 [青少年家庭課]
継続	障害者の自立に向けた特別支援事業（関係事業一括掲載）	290,050	<p>○障害者自立支援法の制定を踏まえ、障害者の地域生活移行の支援体制の整備を図るため、H17～19の3年間、重点的かつ緊急に事業を実施</p> <p>①発達障害者支援体制整備事業 ・自閉症など発達障害者とその家族に対しライフステージに応じた総合的な支援を実施【設置箇所】 ワイッシュ（出雲市、さざなみ学園内） ウィンド（浜田市、こくふ学園内）</p> <p>②高次脳機能障害者支援事業 ・高次脳機能障害支援拠点を設置し、地域で生活する高次脳障害者に対する専門的な相談支援を実施</p> <p>③障害者相談支援従事者等研修事業 ・障害者のニーズに応じて必要な支援を行う障害者相談支援従事者等を養成</p> <p>④ケアホーム・グループホーム整備事業 ・施設入所・入院から地域生活への移行を推進するため、ケアホーム・グループホームの整備を促進 【補助基準額】 新 設 1カ所当たり 2,000万円 改 修 1カ所当たり 500万円 【補助率】 県1/2、市町村1/4（任意） 【事業期間】 H17～H19</p> <p>⑤障害者就労支援センター事業 ・障害者の就労支援をきめ細かく行うため各圏域ごとに就労支援センターを設置【設置箇所】 益田・雲南・大田・隠岐 計4カ所 ※松江・出雲・浜田は障害者就業・生活支援センター（国制度）設置</p> <p>⑥障害者就労支援事業所への移行促進事業 ・旧共同作業所の運営法人・団体が障害者自立支援法の就労支援事業に早期に移行できるよう、緊急的な支援を実施【事業内容】 ・移行に必要な施設改修や機器整備 【助成額】1カ所当たり 500万円に必要 ・授産科目の開拓、販路拡大等、移行に必要な運営体制のマネジメントや技術指導等を行うための移行推進員の配置を支援【助成額】1カ所当たり 25万円/月（最大12月）</p> <p>⑦障害者就労支援事業所工賃向上事業 ・福祉施設で働く障害者の工賃を、今後5年間で現在の水準から倍増させる目標を県が策定し、工賃アップ研修やアドバイザー派遣を実施</p> <p>⑧精神障害者地域生活移行支援事業 ・精神障害者の入院患者実態に基づく地域移行支援の方策を検討し、圏域ごとに幅広い関係者のネットワークを構築するとともに、受入条件が整えば退院可能な者への支援を実施</p> <p>⑨障害者在宅サービス事業 ・重症心身障害児（者）に、より身近な地域でショートステイ、デイサービスが提供できるよう身体療護施設等に看護師を配置する経費を助成</p> <p>⑩障害児療養支援事業 ・県外での心臓機能障害等の治療（入院）に伴う負担軽減のため、入院に際しての交通の助成及び滞在に係る経費を貸付</p>	285,050	○要求概要のとおり	○事業費精査	健康福祉部 [障害者福祉課] [健康推進課]
継続	抗インフルエンザウイルス薬（タミフル）備蓄購入費	70,875	<p>○新型インフルエンザを治療するのに必要な抗インフルエンザウイルス薬（タミフル）を3カ年で購入・備蓄</p> <p>・備蓄数量：62,000人分（人口の約8.3%） ・購入金額：151,246千円（備蓄数） [H17] 3,560千円 (1,000人分) [H18] 70,243千円 (31,000人分) [H19] 77,443千円 (30,000人分)</p>	70,875	○要求概要のとおり	○要求どおり	健康福祉部 [薬事衛生課]
新規	第一種感染症指定医療機関施設等整備	19,967	<p>○1類感染症患者を入院させる第一種感染症指定医療機関として指定するため、松江赤十字病院に感染症病棟を整備</p> <p>・事業費：144,690千円 (国1/2、県1/2) [H19] 19,967千円 [H20] 94,627千円 [H21] 30,096千円</p>	19,967	○要求概要のとおり	○要求どおり	健康福祉部 [薬事衛生課]

Ⅱ. それぞれの地域で安全・安心な生活ができる島根の国造り

- ・安全な生活の確保
- ・食の安全・安心の確保
- ・安心して暮らせる社会の実現
- ・いつでもどこでも安心して受けられる医療の確保
- ・子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり

新規 継続	事業名	各 部 局 の 要 求		査 定 後		査 定 の 考 え 方	部 局 名
		事業費	概 要	事業費	概 要		
継続	民間施設吹付けアスベスト等除去支援事業	12,500	○多数が利用する民間施設の露出した吹付けアスベスト等の除去（封じこめ・囲い込みを含む）に要する費用を補助 【事業内容】 ①市町村が補助する除去工事等の費用助成	11,000	○要求概要のとおり	○事業費精査	土木部 [建築住宅課]
新規	建築物等地震対策促進事業	6,305	○大規模地震から県民の生命と財産を守るため、耐震化促進に向けての啓発事業等を実施 【事業内容】 ①法令執行事務 ・制度要綱、耐震化進行管理システムの整備 ②法令周知・啓発事務 ・広報パンフレット作成 ・コンクール及び地域学習会の開催 ③技術者養成事務 ・講習会開催及び技術者登録制度の実施	6,305	○要求概要のとおり	○要求どおり	土木部 [建築住宅課]
継続	豪雨災害緊急対応事業	418,828	○「豪雨災害対策緊急アクションプラン」の策定、水防法の改正に対応し住民の迅速な避難を可能とするための事業を実施 【事業内容】 ①浸水想定区域図作成（H19完了） ②市町村ハザードマップ作成支援（H20完了） ③洪水予報システム等の整備（H20完了） ・県下5河川で洪水予報を実施 ・CCTVカメラ設置による情報提供 など	403,867	○要求概要のとおり	○事業費精査	土木部 [河川課]
継続	志津見ダム・尾原ダム事業促進事業	330,328	○志津見ダム・尾原ダム建設で影響を受ける関係住民の生活の安定と地域の活性化を図るため、ダムの周辺整備事業等を実施 【事業内容】 ①市・町が実施する整備事業への交付金の交付 ②尾原ダム湖周辺整備事業の実施	195,778	○要求概要のとおり	○年度間調整	土木部 [斐伊川神戸川対策課]
継続	日本一安全安心まちづくり推進事業	60,586	○地域住民と連携した安全安心まちづくりを推進するため、地域住民の自主防犯活動の活性化と参加拡大に向けた支援 【事業内容】 ①犯罪抑止推進体制の整備 ・地域安全情報の提供・共有化事業 ・交番機能の強化・活性化事業 ②子どもと地域の安全確保 ・子ども安全センター機能強化事業 ・地域安全安心ステーション整備事業 ・「子ども110番の家」活性化事業 ②県民参加による安全安心まちづくり展開 ・深夜繁華街重点対策事業	60,586	○要求概要のとおり	○要求どおり	警察本部 [生活安全企画課] [地域課] [少年課]
継続	警察署再編事業	722,693	○警察署再編による著しい狭小化及び建物の老朽化のため、雲南警察署と大田警察署を整備 ①雲南警察署 雲南市三刀屋町地内に移転整備 ・用地取得、建設工事 ・移転：H20 ②大田警察署 大田集合庁舎を活用して整備 ・設計、改修工事 ・移転：H20	721,893	○要求概要のとおり	○事業費精査	警察本部 [会計課]
継続	交通管制システム整備事業	121,334	○道路における交通の安全と円滑を図るため、交通管制システムを整備 【事業内容】 ①国道9号出雲バイパスの全線開通に合わせた出雲管制エリアの拡大 ②地域制御機の更新	121,334	○要求概要のとおり	○要求どおり	警察本部 [交通企画課]
継続	交通安全施設整備事業	639,901	○道路における危険を防止し、交通の安全と円滑を図るため、交通安全施設を整備 【事業内容】 ①老朽信号施設の更新と信号灯器のLED化 ②信号機、標識、標示の新設、補修 ③バリアフリー対策 ④信号機の改良	639,901	○要求概要のとおり	○要求どおり	警察本部 [交通企画課]